

TVアニメ『SAKAMOTO DAYS』オープニング・テーマ

走れ SAKAMOTO

作詞・作曲：Vaundy ピアノアレンジ：渋谷絵梨香

1月からスタートしたTVアニメ『SAKAMOTO DAYS』のオープニング・テーマ曲。Vaundyの新曲となる本楽曲は疾走感あふれるリズムが心地よいロックで、最後まで一気に駆け抜けていきます。アニメにもピッタリで、ライブ映えるカッコイイ仕上がり！ ピアノでもしっかりとロックの雰囲気が出せるようにトライしてください。

Vaundy

休符を意識しながらリズムにのって演奏しましょう。左手は全体的にビートを刻むイメージです。タッチが軽くならないように注意しましょう。また転調もありますので、シャープの読み落としに気をつけて、ていねいに譜読みしてください。

(Original Key : D)

♩=154
(N.C.)



映画『はたらく細胞』主題歌

50%

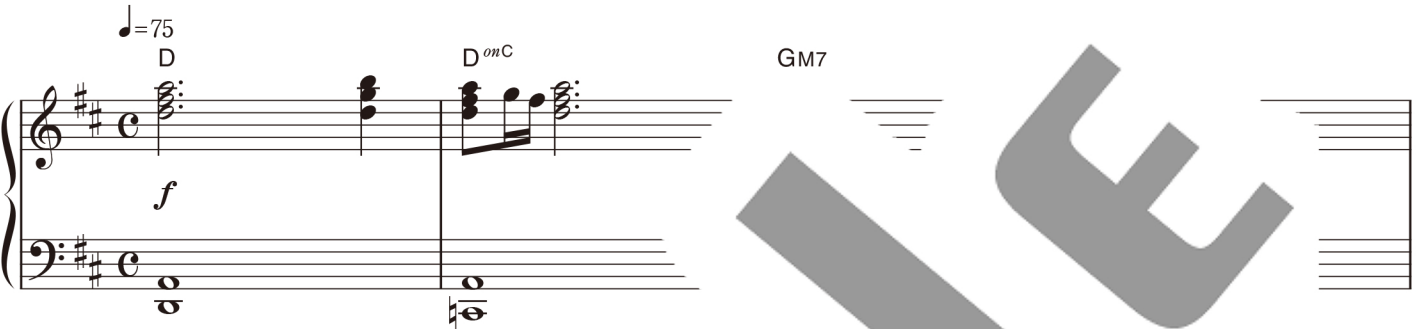
作詞・作曲：藤原 聡 ピアノアレンジ：鈴木奈美

大人気漫画が原作の、2024年12月公開の映画『はたらく細胞』主題歌です。原作ファンはもちろん、コメディあり涙ありの壮大なスケールの映画となっているこの作品。主題歌のこちらは、Official髭男dismらしさを随所に感じることができるミドルテンポのロックで、後半に向けて盛り上がりをもせる壮大なスケールのナンバーです。

Official髭男dism

冒頭から4小節間は伸ばす音が多いので、急がないように気をつけましょう。5小節目からの左手伴奏では、上声で右手のサポートが慌てないように、慣れるまでよくさらってからペダルを踏んで響かせてください。[A]1小節目などの左手は、8分休符の空間を活かしたいので響きが長くないようにしましょう。[B]は左手のリズムが細かいです。右手メロディも16分音符なのでじっくり1拍ごとに合わせていきましょう。

(Original Key : D)



春愁

Mrs. GREEN APPLE

作詞・作曲：大森元貴 ピアノアレンジ：鈴木奈美

Mrs. GREEN APPLEが2018年に発売した6枚目のシングル『Love me, Love you』内に、カップリング曲として収録されています。現代の卒業ソングとして定着し、若い世代を中心に幅広い人気を得ているナンバー。心に響く歌詞と美しい旋律のバラードで、今年の卒業ソングとしてレパートリーに加えてみてはいかがでしょうか。

YouTubeで参考音源が聴けます ▶



1コーラス分のアレンジです。エンディングに原曲のエンディングを持っています。コンパクトなサイズでお楽しみください。冒頭は16分音符のメロディでスタートします。曲に入ってからテンポに迷いが出ないよう、カウントをしっかりとって弾きましょう。[A]の伴奏は、休符が活きるように演奏してください。ゆったりとしたテンポです。一音一音ていねいに弾いて仕上げてください。

さくら (独唱)

森山直太朗

作曲：森山直太朗 ピアノアレンジ：川田千春

暖くなるこれからのシーズン、春や卒業といったパーティーや発表会でぜひ披露したい楽曲です。卒業式の合唱でも多く歌われているナンバーですが、今回はオシャレな響きのアレンジとなっているのでピアノでの演奏にピッタリ！ しっかり練習してストリートピアノでも演奏してみたいですね。

YouTubeで参考音源が聴けます ▶



オリジナル音源とはひとあじ違ったコード付けを行い、リハモナイズをふんだんに用いたアレンジです。テンション・ノートも多く入っているので、臨時記号を含め、譜読みはていねいに行ってください。ペダル踏みかえ場所は各々の感覚で、踏みかえた方がよいと感じたところは、ぜひ追加して踏みかえてください。歌の部分とそれ以外のフレーズのメリハリが、はっきりわかるように演奏できるとよいでしょう。

(Original Key : B $\flat$)

♩=66

[A] E $\flat$ B $\flat$

「は やい も の ね」と こ こ

ば「うん は や か っ た。」 ま た

E $\flat$ F sus4 Gm7

き の う

ご し た そ ん な こ と ば っ か く り か え し て た 「あ

5

♩=70

GM7 on B Em7 Am7 Bm7 CM7

mp

Red. Red. Red. Red. Red.

[A] G C G on B

mp

Red. Red. Red.

D7 sus4 7 on C G on B

Red. Red. Red. Red.



The Rose

ベット・ミドラー

作曲：Amanda McBroom ピアノアレンジ：戸田 愛

1979年に制作された映画『ローズ』の主題歌として、現代でも人気の高い名曲。今から45年以上前の楽曲ですが、今演奏しても色褪せることのない美しいメロディが涙を誘います。今回、「オシャレな響きで楽しむ」コーナーでの掲載となりますが、リクエストも多くいただいていたました。発表会やお友達同士での演奏会などにもおすすめです。



冒頭は左手がメロディです。右手の伴奏は重音や和音をしっかりそろえて、遠くで鳴っているイメージで。左手のメロディを浮き立たせるよう、じっくり味わいながら弾きましょう。全体を通してメロディの重音は、2音のバランスに注意してトップの音を出すように心がけてください。右手には2声になる部分が出てきます。内声は右手から左手への受け渡しをきれいに、メロディと内声のバランスにも気をつけて演奏してください。

(Original Key : C)

Musical score for "The Rose" (Original Key: C). The score is written for Piano I and Piano II. It includes a tempo marking of ♩=63 and a key signature of C major. The score is divided into sections marked A and B. The tempo changes to *a tempo* in section B. The score includes various musical notations such as chords (C, F, G, Am7), dynamics (p, mp), and articulation (accents, slurs). The score is marked with "Red." and "Red." indicating specific parts. The score is marked with "Red." and "Red." indicating specific parts.



簡単
プリモスター

職人
セコンド

リズム・連・弾

紅

X JAPAN

作曲：YOSHIKI ピアノアレンジ：渋谷絵梨香

先月号からスタートした「めざせ！簡単プリモスター×職人セコンドのリズム連弾」コーナー。今回は第2弾のジャンルとしてロックをセレクト。歌が始まると一気に加速し、原曲のテンポは♩=156となります。ロックの中ではそこまで速くないので、しっかりとリズムを確認しながら、熱い演奏を心がけてください！

(Original Key : G#m)

Musical score for "紅" (Original Key: G#m). The score is written for Piano I and Piano II. It includes a tempo marking of ♩=76 and a key signature of G# minor. The score is divided into sections marked A and B. The tempo changes to *rit.* in section B. The score includes various musical notations such as chords (Am7, G, F#, G, FM7 E7), dynamics (mp, rit.), and articulation (accents, slurs). The score is marked with "Red." and "Red." indicating specific parts.



ワルツ イ短調 遺作(2024年発見) ショパン

作曲：F. ショパン 監修：岡部玲子

2024年、アメリカ・ニューヨークのモルガン図書館・博物館で、ショパンが1830～35年頃に作曲したとされる未発表のワルツが発見されました。繰り返しをしても48小節と短い作品ながら、随所にショパンらしさを感じられる作品です。今回、月刊ピアノでは、ショパンの楽譜研究に携わる岡部玲子さんに監修いただき、本邦メディア初の掲載となります。P.15～17には特集記事もありますので、あわせてご覧ください。

YouTubeで参考音源が聴けます ▶



この曲は2024年にニューヨークのモルガン図書館・博物館で発見され、筆跡、紙、インク等の鑑定の結果、真正性が認められました。1830～35年頃の作品と考えられています。ポーランド国立ショパン研究所長のA. シュクルネル氏は、楽譜のサイズが約10×13cmと小さいことから、贈呈用楽譜の可能性を示唆しています。曲は劇的な序奏に続いて甘美なメロディが美しく響きます。繰り返しをしてもわずか48小節、技術的な難所はありません。続きの中間部がありそうな感じもします。ぜひ皆さんのセンスで楽しんでください(解説：岡部玲子)。

Valse

5

9



ござ式

All that Piano Arrange Part II

グリーンスリーブス

TRADITIONAL ピアノアレンジ：ござ

誰もが一度は耳にしたことのある「グリーンスリーブス」は、1500～1600年代にはすでに歌われていたイングランド民謡ですが、今もなお謎に満ちた部分が多いミステリアスな曲です。寂しさや悲しさなどの感情と、美しさと哀愁に満ちた旋律が入り混じる何とも不思議な楽曲で、じっくりと演奏に取り組みたいですね。

♩=140

Am C Am D

C Am Bb A7 D

Am7 C#dim

Dm7 Bm7 E7

BbM7 Bb7 A7

Em7G#dimAm BbM7 EbM7 E7 FM7 F#E

お馴染みのメロディを繰り返しながら、アレンジが変化しつつ徐々に盛り上がっていきます。付点のリズムを変化させることで、少し2拍子や4拍子に聴こえるような箇所があるので、注意しながら弾いてみましょう。クラシカルな箇所とジャズ風の箇所ですラーのかけ方も変わっているので、意識するとメリハリがついた演奏になります。盛り上がりに従って、適宜ペダルも使用すると効果的でしょう。なお、[シ]の1小節5拍目ウラのメロディは[シ]で演奏されることもあります。

